

平成 23 年 8 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 JVC ケンウッド
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 不破 久温
(コード番号 6632 東証第一部)
問合せ先 経営戦略部 戦略企画統括部
広報・IR 担当 統括マネージャー 能勢 雄章
(TEL 045-444-5232)

当社と子会社 3 社の合併に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、当社グループの事業会社であり、当社の子会社である日本ビクター株式会社（以下「ビクター」）、株式会社ケンウッド（以下「ケンウッド」）および J&K カーエレクトロニクス株式会社（以下「J&K カーエレクトロニクス」）の 3 社の吸収合併（以下「本合併」）について決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は、100%子会社を対象とする簡易吸収合併のため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 合併の理由と目的

(1) 合併の理由

当社グループは、平成 20 年 10 月 1 日のビクターおよびケンウッドの経営統合以降、構造改革に取り組むとともに、強みを発揮できる事業への集中を進め、両社の技術開発、生産・調達、商品企画・マーケティング機能の一体化による統合効果の最大化に取り組んでまいりました。平成 23 年 3 月期には、計画した構造改革を完了し、統合効果を高めて業績を急回復させるとともに、新たな成長戦略を強力に推進するための資本調達を実施することができました。これらはひとえに皆様のご支援の賜物と心からお礼申し上げます。

本合併後は、経営統合によって再構築した企業基盤をベースに、後述の新たな企業ビジョン、経営方針、行動指針に基づき、当社グループの強みである映像技術、音響技術、無線技術、音楽・映像ソフトをコアに、カーエレクトロニクス、業務用システム、ホーム&モバイルエレクトロニクス、エンタテインメントの 4 事業を推進してまいります。

なかでもカーエレクトロニクスと業務用システムは、当社グループが最大限に強みを発揮できる事業として経営資源の集中をさらに進めるとともに、新事業領域への進出に向けて「医用、教育、高齢化対応、エコ、安心・安全」の分野にも取り組んでまいります。競争の激しいホーム&モバイルエレクトロニクスは、業務用システム事業と映像技術や音響技術を共有し、専門メーカーとして強みを発揮できる分野に集中するとともに、マス市場向けからニッチ市場向け、プロフェッショナル向けへと軸足を移してまいります。また、エンタテインメントは、音楽・映像パッケージから音楽周辺ビジネスなどにも注力する総合エンタテインメントへと事業領域を拡大してまいります。

このようにして、当社グループは、経営統合時に掲げた統合ビジョン「カタ破りをカタチに。」を合併一体会社としての企業ビジョン「感動と安心を世界の人々へ」に進化させ、平成 25 年 3 月期を最終年度とする中期経営計画に取り組んで「利益ある成長」と早期の配当開始を目指してまいります。

なお、本合併により、ビクター、ケンウッドおよび J&K カーエレクトロニクスが有している権利義務はすべて当社に承継され、当社として、各ブランドを継続・発展させ、それらの商品開発・製造・販売・アフターサービスを行ってまいります。また、本合併により、ビクター、ケンウッドおよび J&K

カーエレクトロニクスを親会社とする各子会社は、当社を親会社とする子会社となり、子会社の社名や権利義務に変更はありませんので、お取引先様と各子会社との関係にも変更はございません。

***企業ビジョン**

感動と安心を世界の人々へ

***経営方針**

- ①世界の専門メーカーとして感動と安心を創る。
- ②強い事業に集中し、利益ある成長を実現する。
- ③ひろく社会から信頼される企業となる。

***行動指針**

一人一人が主人公となって絶え間ない変革をやり遂げる。

(2) 合併の目的と具体的効果

当社グループは、これまで3事業会社体制による統合経営を進めてきましたが、これより合併による一体会社経営によって、信頼と統合効果を高め、利益ある成長を加速してまいります。

1. 会社運営の一元化

ガバナンス・内部統制の一元化によって、ガバナンスの階層をなくし、意思決定の一元化、スピードアップをはかり、透明性・信頼性を高めるとともに、組織運営の一元化によって、業務革新を進め、スピードアップ・効率化をはかる。

2. 資金運営の一元化

資金運用、キャッシュ・フローの自由度、効率を大いに高める。

3. 社内制度の統一、運営の一元化

人材交流・活用、社員の意識統一をはかり、組織と従業員の活力を大いに高める。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議取締役会（当社）	平成 23 年 8 月 1 日
合併契約締結	平成 23 年 8 月 1 日
合併承認株主総会（書面決議）（ビクター、ケンウッドおよび J&K カーエレクトロニクス）	平成 23 年 8 月 1 日
合併日	平成 23 年 10 月 1 日（予定）

（注）本合併は、当社においては会社法第 796 条第 3 項に規定する簡易吸収合併であるため、当社は株主総会の決議による承認を受けることなく行う予定です。

(2) 合併方式

当社を吸収合併存続会社、ビクター、ケンウッドおよび J&K カーエレクトロニクスを吸収合併消滅会社とする吸収合併の方式となります。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社は、ビクターおよびケンウッドの全株式を所有しており、また、ビクターおよびケンウッドは、両社で J&K カーエレクトロニクスの全株式を所有しておりますので、本合併に際して株式その他金銭等の割当てはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取り扱い

ビクター、ケンウッドおよび J&K カーエレクトロニクスは、いずれも新株予約権および新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要

合併存続会社

(1) 名称	株式会社 JVC ケンウッド	
(2) 所在地	横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 河原 春郎 代表取締役社長 不破 久温	
(4) 事業内容	カーエレクトロニクス事業、ホーム&モバイルエレクトロニクス事業、業務用システム事業、エンタテインメント事業等を営むこと、並びにこれに相当する事業を営む会社の株式又は持分を保有することによる当該会社の事業活動の管理	
(5) 資本金	10,000 百万円	
(6) 設立年月日	平成 20 年 10 月 1 日	
(7) 発行済株式数	139,000,201 株	
(8) 決算期	毎年 3 月 31 日	
(9) 大株主および持株比率 (平成 23 年 3 月 31 日現在)	パナソニック株式会社	19.17%
	GOLDMAN, SACHS & CO. REG	4.27%
	DEUTSCHE BANK AG LONDON 610	2.95%
	DEUTSCHE BANK AG LONDON-PB NON-TREATY CLIENTS 613	2.86%
	BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	2.72%
	CSSEL CLIENT ACCOUNT	2.69%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2.69%
	NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED SUB A/C EVERGREEN NOMINIES LTD	2.22%
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	1.55%
	MORGAN STANLEY & CO. INTERNATIONAL PLC	1.40%
(10) 直前事業年度の財政状態 および経営成績 (個別会社)	純資産	66,364 百万円
	総資産	96,098 百万円
	1 株当たり純資産	478.57 円
	売上高	14,559 百万円
	営業利益	749 百万円
	経常利益	257 百万円
	当期純利益	748 百万円
1 株当たり当期純利益	7.18 円	

合併消滅会社

(1) 名称	日本ビクター株式会社
(2) 所在地	横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 不破 久温
(4) 事業内容	オーディオ・ビジュアル・コンピュータ関連の民生用・業務用機器、並びに磁気テープ、ディスクなどの研究・開発、製造、販売
(5) 資本金	51,615,588,466 円
(6) 設立年月日	昭和 2 年 9 月 13 日
(7) 発行済株式数	361,598,443 株

(8) 決算期	毎年 3 月 31 日	
(9) 大株主および持株比率	株式会社 JVC ケンウッド	100.00%
(10) 直前事業年度の財政状態 および経営成績（個別会社）	純資産	28,353 百万円
	総資産	152,447 百万円
	1 株当たり純資産	78.41 円
	売上高	138,580 百万円
	営業利益	2,879 百万円
	経常利益	919 百万円
	当期純利益	2,487 百万円
	1 株当たり当期純利益	6.88 円

合併消滅会社

(1) 名称	株式会社ケンウッド	
(2) 所在地	東京都八王子市石川町 2967 番地 3	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 不破 久温	
(4) 事業内容	カーエレクトロニクス・コミュニケーションズ・ホームエレクトロニクス事業の民生用・業務用機器などの研究・開発、生産、販売	
(5) 資本金	22,059,190,771 円	
(6) 設立年月日	昭和 21 年 12 月 21 日	
(7) 発行済株式数	366,805,140 株	
(8) 決算期	毎年 3 月 31 日	
(9) 大株主および持株比率	株式会社 JVC ケンウッド	100.00%
(10) 直前事業年度の財政状態 および経営成績（個別会社）	純資産	38,573 百万円
	総資産	109,710 百万円
	1 株当たり純資産	105.16 円
	売上高	92,435 百万円
	営業利益	2,961 百万円
	経常利益	3,575 百万円
	当期純利益	3,333 百万円
		1 株当たり当期純利益

合併消滅会社

(1) 名称	J&K カーエレクトロニクス株式会社	
(2) 所在地	東京都八王子市石川町 2967 番地 3	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 不破 久温	
(4) 事業内容	カーエレクトロニクス事業の民生用・業務用機器などの研究・開発、生産、販売	
(5) 資本金	445,000,000 円	
(6) 設立年月日	平成 19 年 10 月 1 日	
(7) 発行済株式数	834,078 株	
(8) 決算期	毎年 3 月 31 日	
(9) 大株主および持株比率	日本ビクター株式会社	56.27%
	株式会社ケンウッド	43.73%
(10) 直前事業年度の財政状態 および経営成績（個別会社）	純資産	10,966 百万円
	総資産	25,610 百万円
	当期純利益	170 百万円

4. 合併後の状況

(1) 名称	株式会社 JVC ケンウッド
(2) 所在地	横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 河原 春郎 代表取締役社長 不破 久温
(4) 事業内容	カーエレクトロニクス事業、業務用システム事業、ホーム&モバイルエレクトロニクス事業、エンタテインメント事業等を営むこと、並びにこれに相当する事業を営む会社の株式又は持分を保有することによる当該会社の事業活動の管理
(5) 資本金	10,000 百万円
(6) 決算期	毎年 3 月 31 日

5. 今後の見通し

本合併は当社と当社 100%子会社との合併であり、本合併による当社連結業績への影響は軽微です。
当社グループは、上記 1. に記載のとおり、本合併により「利益ある成長」と早期の配当開始に向けて、全社をあげて取り組んでまいります。

以 上